

事業番号	08 03 06	事業改善シート(25年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input checked="" type="checkbox"/> 予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	環境にやさしい農業総合対策事業			担当課	部局	農政部
					課・室	農業技術課
総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 ◆自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		実施期間	H19 ~	

1 事業の概要

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> 多くの農業者が信州のすばらしい自然環境を大切にするという意識のもと、環境にやさしい農業に取り組むことを目指す。 産地や農産物直売所等において組織的に取り組むことにより環境にやさしい農業の拡大と農業者の取組レベルの向上を目指す。 GAP(農業生産工程管理)への組織的な取り組みを拡大し、より一層適正な農業生産を目指す。 <p>成果目標: 信州の環境にやさしい農産物認証面積(ha) 1,594(H23) → 2,200(H29) 成果目標: 生産者GAPに取り組むJA生産部会・農産物直売所の割合(%) 13(H23) → 39(H29)</p>
------	---

現状	<p>○消費者の「食の安全」や「環境」に対する意識は年々高まりを見せており、競争が激化しているマーケットでは、このような変化への対応の遅れが、競争力の低下につながっている。</p> <p>○本県においても、「エコファーマー認定制度」や「信州の環境にやさしい農産物認証制度」などにより環境負荷低減に取り組む事例はみられるが、面的・組織的な広がりに至っていない。</p> <p>○また、農畜産物の安全性を確保するためのGAPへの取り組みはJAグループを中心に進んでいるが、直売所等への導入が遅れている。</p>
----	---

県が関与する理由	<p>■法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可</p> <p><input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p> <p>・エコファーマー及び有機農業の推進、肥料の登録・更新については、法律に基づき県が実施することとなっている。</p> <p>・長野県農業を、食の安全や環境への消費者意識の高まりに対応できる農業へ誘導するため、県の関与が必要である。</p> <p>・環境にやさしい農業とGAPへの取り組みの拡大については、国庫補助を活用しながら行うことが効果的である。</p> <p>長野県食と農業農村振興計画、消費・安全対策交付金実施要綱、持続農業法、有機農業推進法、肥料取締法、農業生産工程管理(GAP)の共通基盤に関するガイドライン</p>
----------	--

成果目標・事業内容	① 成果目標(H25)	<p>○信州の環境にやさしい農産物認証面積 1680ha: H24実績(見込み)からH25、H26は5%、H27-H29は7%前年度に対し増加させる。</p> <p>○生産者GAPに取り組むJA生産部会・農産物直売所の割合 18%: 生産者GAPに取り組む組織数のH24とH29の差をほぼ均等に増加させる。(H25は42件、H26以降は55件)</p> <p>○講座参加者が有機農業に取り組む割合 25%: 技術の習得により取り組む農家が増加</p>
-----------	-------------	---

成果目標・事業内容	② 事業内容	(単位:千円)					
		項目	実施方法	H25実施内容	H24(当初)	H25(要求)	H25(予算案)
	1. 環境にやさしい農業実践者拡大・奨励	直接		<ul style="list-style-type: none"> 環境にやさしい農業(エコファーマー・信州の環境にやさしい農産物認証制度等)の農家への啓発 技術資料の作成(「誰でもわかるIPM」の作成) 信州の環境にやさしい農産物認証の50%(30%)削減実証ほ場の設置 環境にやさしい農業研究大会等の開催(2回) 	13,126	4,849	4,849
	2. GAPの推進	直接		<ul style="list-style-type: none"> 指導者養成研修会(4回) GAP推進大会の開催(1回) 	5,118	2,835	2,835
		補助金		<ul style="list-style-type: none"> GAPの普及・啓発のための研修会の開催 モデル産地における農場管理規則(農作業チェックシート)の作成等 			
	3. 有機農業参入・実践支援事業	直接		<ul style="list-style-type: none"> 有機農業志向者に対する有機農業推進アドバイザーによる技術支援・相談活動の実施 志向者の基礎的技術の習得や実践者の技術向上のための研修会等の開催 有機農産物の販路拡大のための商談会等の開催 有機農業推進会議の開催(1回) 	757	546	546
	4. 肥料登録・更新	直接		新規登録・有効期間更新	40	82	82
				合計	19,041	8,312	8,312

事業コスト	区 分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25要求	25予算案	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越	0	0	0	0	0	項目	現況(H23)	H25			H26目標
		当初予算	41,357	34,067	19,041	8,312	8,312			目標	成果	達成状況	
		補正予算	△ 14,253	10,131									
		合計(A)	27,104	44,198	19,041	8,312	8,312						
	Aの財源	国庫支出金	20,681	38,719	13,924	3,370	3,370	信州の環境にやさしい農産物認証面積(ha)	1,594	1,680			
		県債	0	0				生産者GAPに取り組むJA生産部会・農産物直売所の割合(%)	13	18			
		その他	89	55	40	82	82	講座参加者が有機農業に取り組む割合(%)	18	25			
		一般財源	6,334	5,424	5,077	4,860	4,860						
		決算額(B)	26,182	43,677									
概算人件費	職員数(人)	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00							
	概算人件費(C)	41,585	41,290	41,290	41,290	41,290							
	概算事業費(B(A)+C)	67,767	84,967	60,331	49,602	49,602							

要求からの主な変更点	要求どおり
------------	-------